



1/10(水)
11(木)
12(金)おかげいち
13(土)
14(日)消防出初式 特別陳列 梅原藤坡 最終日
15(月)
16(火)
17(水)
18(木)
19(金)
20(土)大寒 かさおか夢アート 特別陳列 法隆寺金堂壁画(~3月4日)
21(日)2007たこあげ大会
22(月)
23(火)
24(水)
25(木)
26(金)文化財防火デー
27(土)笠岡市児童・生徒美術展(~28日)
28(日)新春お楽しみ講座
29(月)
30(火)
31(水)
2/ 1(木)
2(金)
3(土)節分
4(日)立春
5(月)
6(火)
7(水)
8(木)
9(金)

瞳輝いて



水原浩登さん
笠岡東中1年



西谷和馬さん
新吉中2年



植田周馬さん
新吉中2年

みんな野球が大好きです！

12月23日から27日まで開催された「第5回ボーイズリーグ沖縄大会」に出場した「金光ウイングス」中学生では珍しい硬式野球チームで、週末の限られた時間のなかで集中的に練習しているそうです。「これからもずっと野球を続けていきたい」とみんな笑顔で話してくれました。



長安諒己さん
笠岡東中1年



森永一駿さん
笠岡西中1年



小寺啓太郎さん
笠岡西中1年

関戸にある白鳳時代（七世紀後半〜八世紀初頭）に創建された寺院の遺跡です。現在では水田地帯となっており、地上に建物は残っていません。付近から古い瓦が出土することから注目を集め、これまでに何度か発掘調査が行われました。



関戸の廃寺跡
岡山県指定重要文化財

出土した瓦から見て、白鳳時代の七世紀後半に金堂、次いで塔の建立に着手したと思われる。寺院がなくなった理由ははっきりとは分かりませんが、出土した土器から、平安時代の十一世紀まで、主要な建物では活動が続いたと考えられています。

金堂や塔などの大きな建物は、土を丁寧に積み重ねてつくった基壇の上に建てられています。本来基壇の上面にあつたはずの礎石は、後世の水田耕作によって、多くが抜き取られています。現在、廃寺跡には、露出している巨大な礎石がありますが、これが塔の基壇中央にあつた心礎です。塔跡の北側には金堂跡があります。寺院の西側には、当時の南北を行き来する道が通っていたらしく、敷地の道側には築地塀の跡があります。これらの施設の痕跡は、現在でもあぜ道の形でいくらか残っています。この寺院は、南北約百三十メートル、東西最大約百三十メートルの敷地をもっていたようです。

歴史を訪ねて
笠岡市の文化財